

共催：日本リアルオプション学会「価値創造のイノベーションと戦略」研究部会  
日本リアルオプション学会「エンターテインメント・ビジネス」研究部会  
早稲田大学ファイナンス稲門会

テーマ： 『 精神科医療の現状と在宅シフトの意義  
- 訪問看護の必要性と課題 - 』

講師：久保 明 氏 （株式会社 N・フィールド 代表取締役専務）

司会：小林 孝明 氏 NRI（株）野村総合研究所 上級研究員

日時：2019 年 4 月 23 日（火）18:30～20:00  
（受付時間：18:15～18:45）

場所：野村総合研究所 29F 大会議室 12  
千代田区大手町 1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ

交通アクセス：  
[http://www.nri.com/jp/company/map/nri\\_grandcube.html](http://www.nri.com/jp/company/map/nri_grandcube.html)

要旨：

日本の精神科医療は「隔離収容政策」を行ってきた歴史から、欧米等と比べて平均在院日数が長く、「脱施設化（病院から在宅へのシフト）」が遅れています。その一因と考えられるのが「地域社会での『受け皿』の不足」であり、弊社はその不足を補うべく 2003 年の創業以来、拠点数を拡大し全国展開するに至っています。今後の超高齢化社会の到来、人口減少、認知症の爆発的増加等、日本の社会保障制度が危機に瀕している中、在宅医療を始め地域包括ケアが注目されています。今回は、訪問看護が果たす役割、今後への課題、及び弊社の取り組みについてお話させていただきます。

- ・ 参加費： 無料 （お一人 100 円 程度の 資料代など実費カンパ をお願いします）
- ・ 定員： 30 名（予定）
- ・ 研究会への参加申込み先／お問い合わせ先：  
日本リアルオプション学会ホームページ <http://realopn.jp/> の「公開研究会のお申し込みはこちらへ」の申込みページからお願いいたします。

※ 本研究会は、学会員以外の方にも公開されております。参加をご希望の方は必ずお申込みをし、ご登録ください。定員になりましたら、お断りする場合がありますこと、ご了承ください。

※ セミナーに関するお問い合わせは学会（03-3551-9893 または、[info@realopn.jp](mailto:info@realopn.jp)）へお願いいたします。会場である野村総合研究所には問い合わせをしないようお願いいたします。

※ ご参加の方は、グランキューブ 1F「野村総合研究所」受付前にてご案内いたしますので、受付時間：18:15～18:45 においでください。

— 以上 —